

平成 29 年 10 月 18 日

株式会社大智 様

富山県総合県税事務所
課税第一課 軽油引取税班

K-S1（軽油用燃焼促進剤）の性状分析について

平成 29 年 10 月 4 日任意提出いただいた K-S1（軽油用燃焼促進剤）について、性状分析しましたので試験報告書を送付いたします。

なお、提出していただいた K-S1 については、地方税法で規定する「軽油」でした。

事務担当
軽油引取税班 川原
TEL076-444-4507
FAX076-444-4514



本部

東京都中央区新川1丁目16番3号
電話 大代表 東京(03)3552-1257
ファクシミリ 東京(03)3552-4673
ホームページ <http://www.nkkk.or.jp/>

一般社団法人
日本海事検定協会
日本 政府 公 認



事業所
全国各主要港

理化学分析センター
横浜市金沢区幸浦 1-14-2
電話 横浜(045) 772-1522
FAX 横浜(045) 772-1533

副本

(Ref. YN)

試験報告書

大阪理化学分析センター
大阪市住之江区南港中 6-2-47
電話 大阪 (06) 6612-1777
FAX 大阪 (06) 6612-0857

横浜

平成 29 年 10 月 11 日
報告書 No.ZYY3125/17

委嘱者： 富山県総合県税事務所 課税第一課 軽油引取税班
試料名： 燃料油
試料採取者： 委嘱者
備考： 検体番号 a1

試験結果：

		分析値	地方税法上の軽油の規格値	試験方法
1. 比重, 15/4℃		0.8225	0.8017 を超え 0.8762 まで	JIS K 2249-1
2. 引火点 (ペンスキーマルテンス密閉法)		61.0 °C	130℃以下	JIS K 2265-3
3. 蒸留性状		図 1 参照		JIS K 2254
	初留点	 168.0 °C	—	
	5 %	 187.0 °C	—	
	10%	 198.0 °C	—	
	20%	 216.0 °C	—	
	30%	 232.0 °C	—	
	40%	 248.0 °C	—	
	50%	 262.5 °C	—	
	60%	 276.5 °C	—	
	70%	 291.0 °C	—	
	80%	 308.0 °C	—	
	90%	 333.0 °C	267℃を超え 400℃まで	
	95%	 353.5 °C	—	
	終点	 364.5 °C	—	
4. 10%残油の残留炭素分		0.01 質量%	0.2 質量%以下	JIS K 2270-2

所見：

- 当該試料は地方税法上の軽油に該当する。

(以上)

上記の通り報告する。

一般社団法人 日本海事検定協会
理化学分析センター

センター長

山本 均



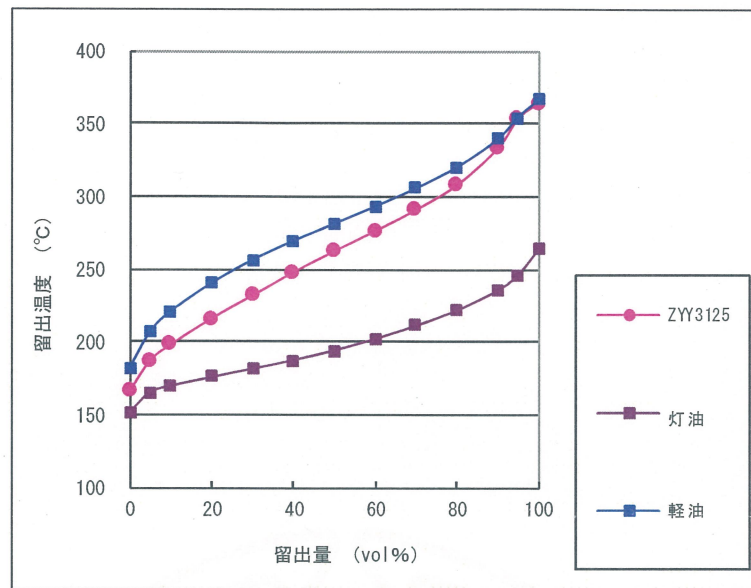


図1 蒸留曲線

